

# 株式会社久保建設

代表者 / 代表取締役 久保 陽生

業 種 / 建設業

所在地 / 愛媛県上浮穴郡久万高原町二名甲 1166 番地 1

連絡先 / 0892-21-8200

## SDGs 達成に向けた取組み

### 明神小学校での防災教室および重機見学



#### 目的・背景

久万高原町においては、若者が定住せず少子高齢化が問題となっており、町内での雇用の創出が課題です。また、久万高原町では自然災害発生時に地域の守り手となる建設会社の減少による災害発生時への懸念と雇用の減少が起こっています。当社では、地元の幼稚園、小・中学校を対象に久万高原町で起こり得る災害についての出前授業を行い、災害に対する興味関心を子どものうちから持ってもらうとともに、建設施工機械の見学から建設という分野に興味関心を持ってもらうことで地域の未来を支え、SDGs17のゴールの11「住み続けられるまちづくりを」を実現する人材の確保を目的としています。

#### 具体的な取組内容

令和5年7月18日(火)

- ・愛媛大学 ネットラ教授と学生2名による出前授業の実施。久万高原町における自然災害の発生メカニズム等について授業を行いました。



#### 同日

- ・協力企業2社による重機の説明とICT施工についての説明および重機体験・重機見学に先立ち、重機についての知識とICT施工について小さなお子さんでも分かるように説明をしてもらいました。続いて、実際に重機が掘削する様子を見学し、大型重機や大型ダンプの見学も行いました。



当社では、このような活動を年1回程度で継続して行っています。

- ・令和4年 父二峰小学校
- ・令和3年 美川中学校 父二峰小学校

#### 成果

今回の活動で、建設業においても、SDGs17のゴールの8「働きがいも経済成長も」を実現することができるということ子どもたちにアピールすることができました。建設機械の技術の向上により、安全で安心して建設業の仕事ができることを伝えられました。この活動を長期にわたり継続していくことで、SDGs17のゴールのうち、8「働きがいも経済成長も」や11「住み続けられるまちづくりを」の達成に貢献できるものと考えます。

また、今回は愛媛大学の教授にも参加いただいたことで、4「質の高い教育をみんなに」という目標にも貢献することができました。

#### 担当者の思い

SDGsの取組みを通じて、社内でのSDGsに対する意識が高まるとともに、自社の活動が地域社会に貢献しているという実感が得られ、モチベーションの向上につながっています。また、SDGsの取組みを行うことは地域住民やその他のステークホルダーと交流する良い機会になっており、建設業への理解の深まりやイメージアップにつながっていることを実感しています。

(久保 彩子)